

部品交換要領書

勝手口通風ドア エアリフレ用、框ドア エアクリ工用
主錠ケース

HHW14-031
2014年12月発行

**YKK
ap**

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。

部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。

部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。

部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)

安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。

取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)だけがをするおそれがあります。

軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

主錠ケース	取付ねじ	交換要領書	プラスドライバー
 HH-3K-19014 1 個	 主錠ケース本体 取り付け用 : 2本	 本書 1 枚	 + 1 本

※部品が全てそろっていることを確認してください。

作業のために準備していただくもの

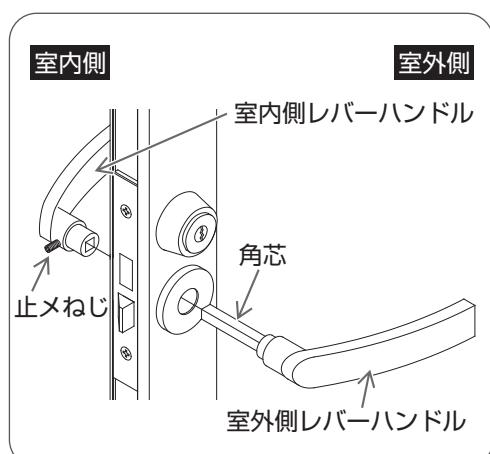
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)だけがをするおそれがあります。

軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1ハンドルの取りはずし



室内側よりプラスドライバーで室内側ハンドルの止メねじをはずし室内側ハンドルおよび室外側ハンドルをはずす。

※室内側ハンドルをはずすと室外側ハンドルがはずれます。落下にご注意ください。

※取りはずしたハンドルおよび止メねじは、取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品交換要領書

勝手口通風ドア エアリフレ用、框ドア エアクリ工用
主錠ケース

HHW14-031
2014年12月発行

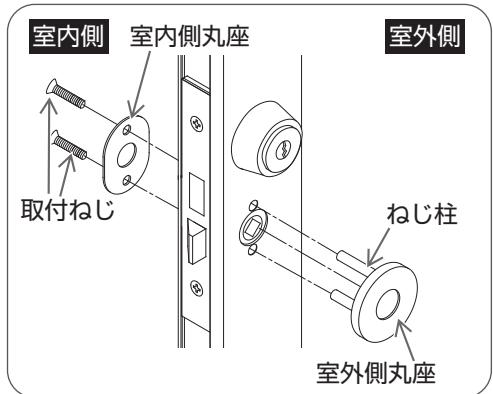
**YKK
ap**

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

2 丸座の取りはずし



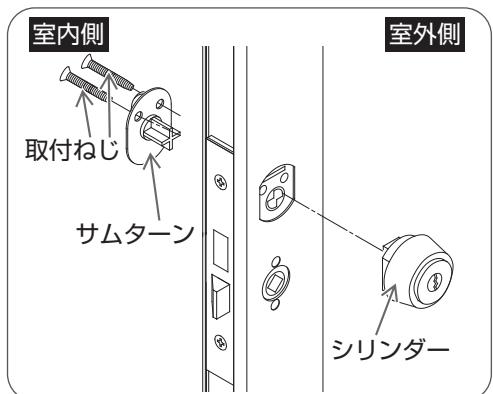
室内側よりプラスドライバーで室内側丸座の取付ねじをはずし、室内側丸座および室外側丸座をはずす。

※取付ねじを取りはずすと室外側丸座がはずれます。

落下にご注意ください。

※取りはずした丸座と取付ねじは、取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

3 シリンダー・サムターンの取りはずし



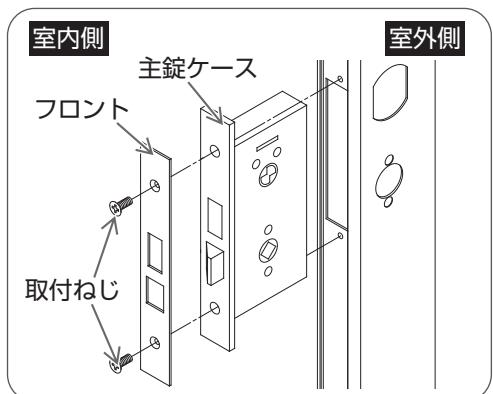
室内側よりプラスドライバーでサムターンの取付ねじをはずし、サムターンおよびシリンダーをはずす。

※取付ねじを取りはずすとシリンダーがはずれます。

落下にご注意ください。

※取りはずしたサムターンとシリンダーおよび取付ねじは、取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

4 主錠ケースの取りはずし



プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをはずし、フロントおよび錠ケースをはずす。

部品交換要領書

勝手口通風ドア エアリフレ用、框ドア エアクリ用
主錠ケース

HHW14-031
2014年12月発行

**YKK
ap**

部品の取り付け方

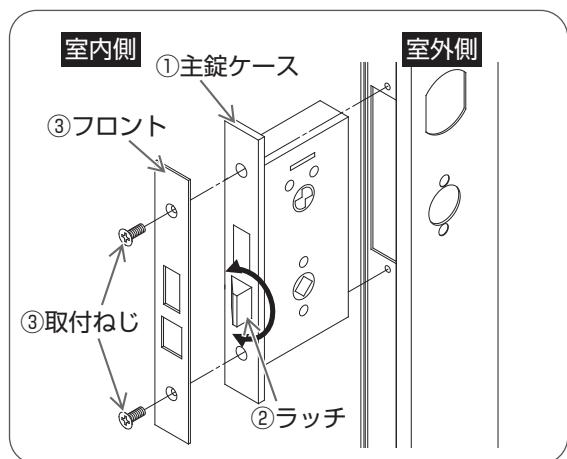
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。

軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

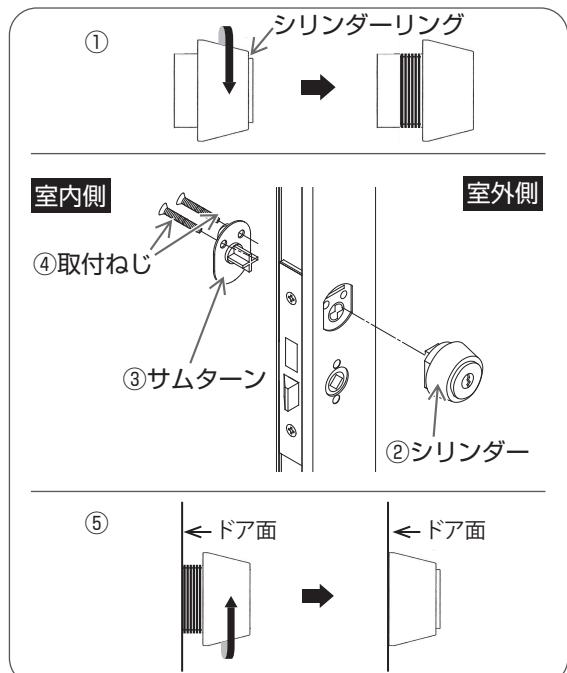
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 主錠ケースの取り付け



- ①錠ケースを取付穴に差し込む。
- ②ラッチの背（フラットの面）が室外側に向くように回す。
- ※本図は右勝手を説明しています。
- ③フロントを合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

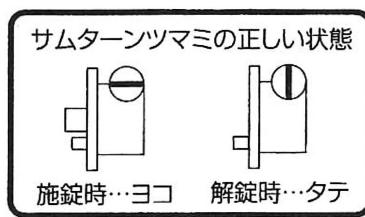
2 シリンダー・サムターンの取り付け



- ①シリンダーのシリンダーリングを反時計回りに止まるまで回しきる。
- ②室外側よりシリンダーを錠ケースの取付穴に差し込む。
- ※シリンダーのM I W Aマークが上になるように取り付けてください。



- ③サムターンを施錠状態とサムターンツマミの向きを合わせて差し込む。



- ④プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンツマミを数回作動させ、動きのよい所でしめる。
- ⑤シリンダーリングを時計回りに回してしめる。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

部品交換要領書

勝手口通風ドア エアリフレ用、框ドア エアクリ工用
主錠ケース

HHW14-031
2014年12月発行

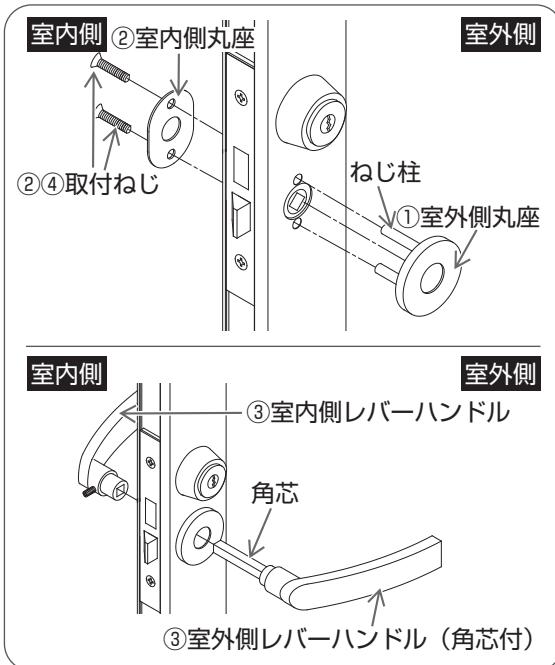
**YKK
ap**

部品の取り付け方

お願い

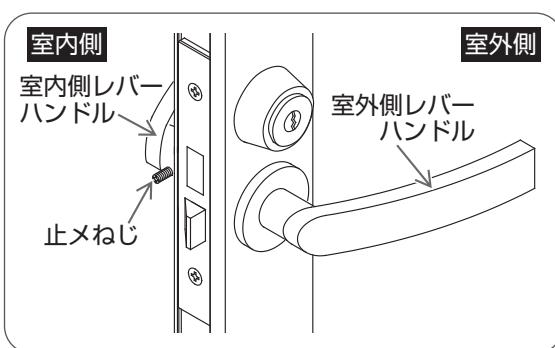
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

3 丸座の取り付け



- ①室外側より室外側丸座（ねじ柱付）を取付穴に差し込む。
- ②室内側より室内側丸座を合わせ、プラスドライバーで丸座の取付ねじを仮止めする。
- ③室外側より室外側レバーハンドル（角芯付）を丸座の穴に差し込み、室内側より室内側レバーハンドルを室外側ハンドルの角芯に合わせて差し込む。
※ハンドルの止メねじはしめずに仮付けの状態にしてください。
- ④ハンドルを数回作動させ動きの良いところでプラスドライバーで丸座の取付ねじをしめる。

4 ハンドルの取り付け



プラスドライバーで室内側ハンドルの止メねじをしめる。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ハンドルを動かしてドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ④錠にカギを差し込み、施解錠ができる事を確認してください。
- ⑤サムターンをまわし、施解錠ができる事を確認してください。
- ⑥取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなることがありますので、その場合は取付ねじのしめつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。